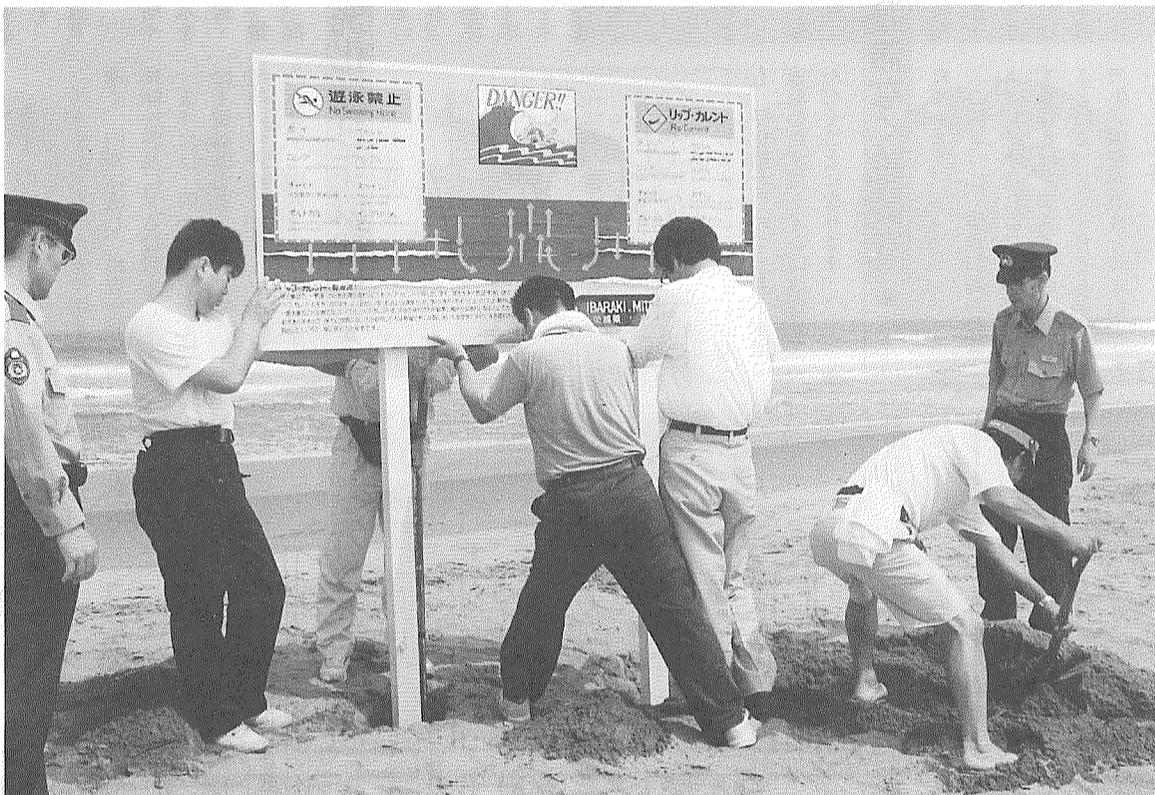
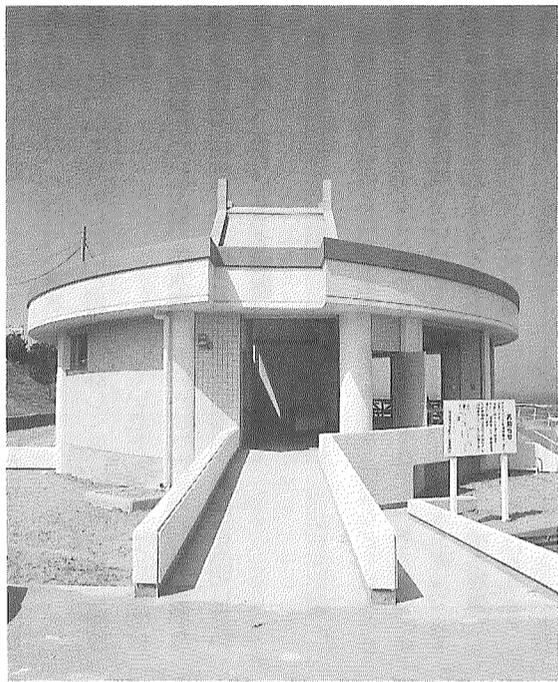


初の試み!! 遊泳禁止区域に立つ外国語看板



▲ 大看板を設置する関係者のみなさん

大洗海岸無料休憩施設が完成



大洗都市公園環境施設整備事業の一環として、県観光物産課が平成5・6年度の継続事業として建設を進めていました大洗海岸無料休憩施設が、この度立派に完成いたしました。

白砂と岩礁の海浜リゾート地のイメージを高めるために建設された施設は、都市公園事務所南側の海岸に建設され、鉄筋平屋建てで面積は240平方メートル。事業費は1億6000万円の巨額を投じた休憩所と水洗トイレです。

この施設の竣工式典が、去る7月15日、根本栄二県商工労働部長、竹内宏町長、地元の田山東湖県議



来賓の竹内町長が「長年の要望が聞き入れられ感謝している。利用される方々に満足して頂ける施設」と挨拶。その後、テープカットで完成を祝いました。

この施設が四季を通じて、休憩所として利用される方に喜ばれることでしょう。

この中の大きな看板には、日本語の外にタイ語・ロシア語・中国語の他に、小松崎七之介町議長をはじめ関係者が出席して同施設前で行われました。

夏になると、大洗には数多くの海水浴客が訪れます。日本で働く外国人の増加に伴い、ここ数年は外国人の海水浴客も多くなり訪れるようになっていきます。

昨年の夏は涼しかったにもかかわらず、遊泳禁止区域で2人の外国人海水浴客の犠牲者が出ました。このことは、日本にいる外国人のすべてが日本語を理解していない、「ここは遊泳禁止区域」と標示や口頭で注意されても理解できないことが原因の一つです。

そこで、今年も海水浴シーズンを迎え、町では初の試みとして外国語による看板を立て、日本人はもとより外国人の水難事故ゼロも目指すことになりました。

県や警察の協力により、外国語で書かれた大きな看板を3枚、小さな看板を50枚つくり、海開きの7月14日、昨年死亡事故の発生したホテルリゾート大洗下の海岸(遊泳禁止区域)に交通安全協会・交通安全田の会会員の皆さんの協力を受けて、看板立てが行われました。

語・ポルトガル語・ベルンヤ語・ハンクル・スペイン語・英語の8種類の外国語で、「ここは遊泳禁止区域」と「助けを求めるときには手を振って」という意味のことが書かれています。また、小さな看板には、人がおぼれているイラストと一緒に英語で「危険」と書かれています。

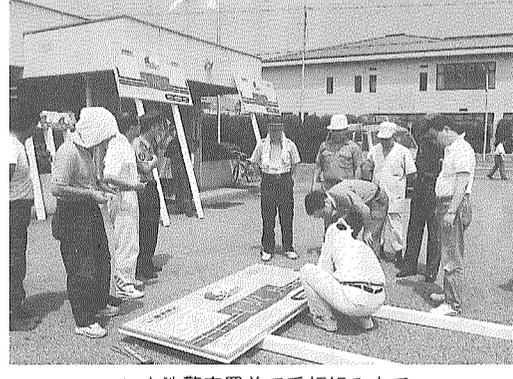
この看板が外国人の方々に大きく役に立つことでしょう。



▲ 外国語の看板にサーファーもびっくり



▲ 「危険」と標示の小看板



▲ 大洗警察署前で看板組み立て

歳時記 打ち水

夏の夕暮れどき、庭木などにまいた水が、露になって木の葉の上をころがり落ちる様はさわやかで、昼の暑さを忘れさせてくれます。

水打ちて 露こしらえる
門辺かな 大祇

打ち水のころがる玉を
見て通る 飯田蛇笏

打ち水は、もともと街路や路地のほこりが舞い立つのをしずめるためのものです。「水をまく」ともいいますが、バケツとひしやくを使って勢いよくまくために、「水を打つ」という表現となったのでしょうか。

いまでも、夏の暑い盛りや夕暮れ時には、家の前の道や庭などに打ち水をされる方は少なくないようです。こうすると、ほこりが舞わなくなり、地面の温度が冷やされて、涼しさを感じます。

料亭などでは、庭の飛び石や灯籠に水をかけ、さわやかさを演出しています。また茶道では、水を打ってお客様を迎える作法があります。

都会の道路や公園などでは、散水車がゆつくりと走る風景が見られます。散水車が登場する前は、木の車に水槽を乗せ、散水する水が開閉機を使って後部から水を出して散水していたようです。最近ではほとんどの道路が舗装されているので、散水車をあまり見かけなくなりました。

ところで、夏は水不足になりやすい時期。打ち水とて、生活用水にもこと欠くことがあります。八月一日は「水の日」、この日から一週間が「水の週間」です。一人一人が水の大切さを考え、工夫して利用したいものです。



公共下水道の整備で文化都市への仲間入り

住みよい町づくりのために

(シリーズ2)

前号の「下水道のしくみ」でもお伝えしましたが、今回は「排水設備」について説明したいと思います。

排水設備については、下水道法や条例など法的にいろいろな定めがあり、それにそって設置・管理していかねばなりません。

詳しくは、今後、実際に設置していただく地域ごとに説明会を開きますが、今回は、重要な部分について簡単に説明したいと思います。

公共下水道が整備され、下水処理場で汚水を処理することができ、その処理区域の地域を「処理区域」といいます。

下水道が使用できるようになりますと、町の「広報」などで供用開始の年月日、区域などをお知らせします。それから、その処理区域の家庭では、汚水を直接公共下水道へ流すための「排水設備」をつくらなければならないこととなります。

排水設備とは

下水道は、町が道路に建設し、守・点検などの管理をしていただく「公共下水道」と、皆様個人が敷地内に設置する「排水設備」からなっています。

わかりやすく表現すると「私設下水道」とも言えるでしょう。

まずとは……

この排水設備は、家庭の台所や風呂、トイレなどから出る汚水を公共下水道に流すための排水管・ますなどを総称しています。排水設備は、皆様個人でつくり、保

トイレの水洗化は3年以内に

公共下水道が完成し、お住まいの地域が処理区域になりますと、くみ取り便所は、公共下水道が使用できるようになった日から3年以内に、公共下水道に直接流す水洗トイレに改造しなければなりません。これは、下水道法第11条で定められています。

また、処理区域内では、水洗トイレにしないと家を新築・増築することはできません。

さらに、処理区域内では、し尿浄化槽を使用されている家庭で



排水設備は遅滞なく設置を

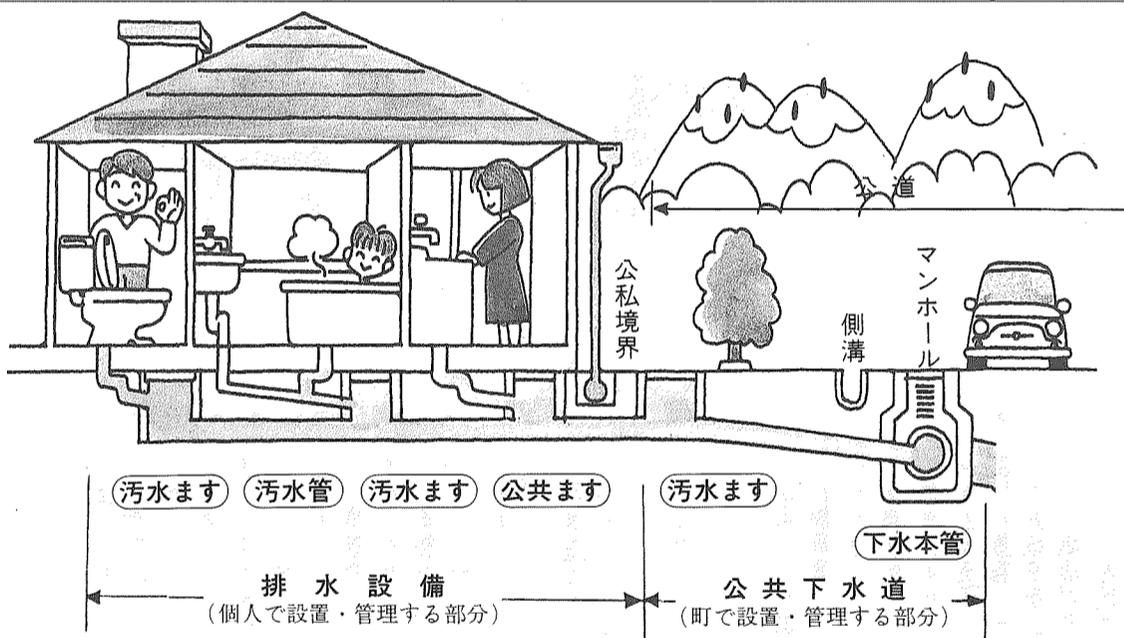
処理区域内の土地所有者・使用者または占有者は、台所や浴室・洗濯などの汚水を道路の側溝や水路に流している場合、できるだけ早く公共下水道に直接流す排水設備を設置しなければなりません。これは、下水道法第10条に定めら

除害施設について

公共下水道ができた場合、どんな水でも流せるというわけではありませんが、工場や事業所から出る汚水には家庭のものとは違って有害なものが含まれているため、下水管を傷めたり、終末処理場の正常な運転を妨害してしまいます。

その結果、川や海などの自然環境を守るという下水道の大切な役割が妨げられてしまいます。

そこで、工場や事業所では、汚水中の有害な物質を取り除いて、基準以下の水質にする除害施設を設置しなければなりません。



下水道Q&A

Q、下水の排除方式に「合流式」と「分流式」とありますが、どう違うのですか。

A、下水道とはどういうものかと考えた場合、下水側溝ではないとすれば、次に頭に浮かぶものといえば、映画に出てくるような、人が走り回ることのできるようなとても大きいものを想像することと思います。これは、合流式の下水道であり、汚水と雨水と一緒に集めて処理場まで運び処理する方法であります。雨水も一緒ということで径の大きなものになってしまいます。中には、直径8寸にもなるものもあります。

「分流式」とは、汚水と雨水を別々に分けて排除する方法です。汚水は下水道を通って処理場で処理され、雨水は、そのまま河川や海に放流されます。

最近では分流式が多く採用されており、大洗町もこの分流式を採用しています。

* * *

Q、下水管渠の布設方法には、どのような方法があるのですか。

A、下水管渠の布設方法には、大きく分けて二つあります。

一方は、「開削工法」といって、下水管渠を布設する工事区間を地表面から土砂を掘削して布設する方法です。

もう一方は、「トンネル工法」といって、発進と到達の基地（一般的に立坑といいますが）を要所につくり、その間の地中をもぐらうように掘削しながら布設する方法です。このトンネル工法の中では、おもに「推進工法」という方法が使われていますが、幹線管渠の布設など、口径が大きく掘削深さが深い場合に使われます。

開削工法は、掘削深さが浅く、口径の小さい場合に採用されます。枝線管渠の布設には、ほとんどこの方法が採用されています。

年金だより

国民年金の主な手続き

国民年金の加入者が将来の年金受給を確かめるものとするためには、いろいろな手続きをしなければなりません。

その主な手続きは次のとおりです。左記に該当する場合には、役場年金係で手続きを行います。

＜加入者の主な手続き＞

こんなとき	届書名	必要なもの
20歳になったとき	資格取得届	印鑑
20歳以上の学生	資格取得届	印鑑、学生証
厚生年金・共済組合に加入したとき (扶養されている配偶者)	資格喪失届 第3号被保険者該当届	印鑑、年金手帳(夫婦)、健康保険証、加入年月日の証明
結婚などにより配偶者から扶養されることになったとき	第3号被保険者該当届	印鑑、年金手帳(夫婦)、健康保険証
サラリーマンの奥さんが ① 配偶者の扶養からはずれたとき (収入増・離婚)	種別変更届	印鑑、年金手帳(夫婦)、健康保険証
② 就職により厚生年金・共済組合に加入したとき	資格喪失届	
厚生年金・共済組合の加入をやめたとき (扶養されている配偶者)	資格取得届 種別変更届	印鑑、年金手帳(夫婦)、退職年月日の証明

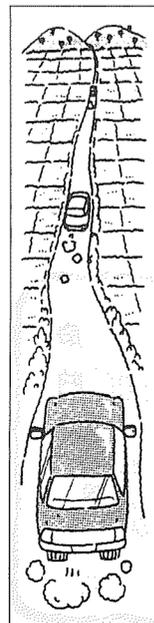
税だより

8月31日までの
個人事業者の消費税の
中間申告をお忘れなく

10の子に

誇れる道とよいマナー

道路をまもる月間・道の日(八月十日)



よみがえれ 青いせせらぎ 下水道

推進標語

高年者大学

ペタンクで盛り上がる



約300年前のフランス・マルセイユ港で船乗りたちが石を投げて遊んでいたのが始まりといわれ、テニスボールくらいの金属製ボールをヒット標的(的)に向かって投げる競技で得点を競うゲームで、日本ペタンク連盟が組織。世代を問わず手軽に楽しめるスポーツ。ルールが簡単で体力もあまり必要ないことから、注目されています。



「ペタンク」って何?

梅雨の中休みとなった6月24日、平成6年度第2回目の高年者大学が老人憩いの家で開かれました。今回は体育の授業(?)、第26期の「学生」である高年者(96名)のみなさんは、新しいスポーツ・ペタンク競技で楽しみました。

競技は、3人で1チームをつくり、一球一球狙いを定めて「それっ」と投球。初めのうちの得点が低くても一発逆転の可能性もあるだけに、会場内は大いに盛り上がり、終始なごやかな雰囲気の中で行われていました。

高年者大学のみなさん、これからも勉強にスポーツに健康で生き生きと頑張ってください。

水族館の建替えを要望

「明日の茨城を考える」で



県央地域「明日の茨城を考える」といのが6月27日、サンレイク水戸(水戸市梅香町)に14市町村の代表者50名が出席して、開催されました。

このつどいは、橋本知事が地域住民の意見を聴いて、県政に反映させようとしたもので、参加者のみなさんは、地域の課題等について熱心に意見発表をしていました。

本町からは左記の4名が参加。 柵山美代子(磯浜町1362-13) 鯉淵 礼子(磯浜町8226-20) 高須 千恵(磯浜町13337) 高橋 早苗(磯浜町31)

代表して柵山さんが「観光地大洗の重要な施設として大洗水族館が設置され、『人と海のふれあい』をテーマに大洗のシンボル施設として、全国から多くの方々に親しまれ町の活性化に大きく貢献してほしい。しかしオープン以来23年が経過し施設の老朽化が進み、新しい魅力ある水族館を建設していただきたい」と意見を述べました。

茨城県主催による平成6年度茨城県農業青年等海外派遣研修にかねてから応募しておりました大洗町大貫町173番地の横田一徳さん(農業・茨城県青年農業士)がこのたび茨城県の厳正な審査を突破し、大洗町を代表し海外派遣研修生に決定されました。

この事業は、明日の茨城農業を築く意欲ある農業青年等を海外の農業先進国に派遣し、ホームステイ等の体験を通して農業経営の実態や情勢を調査・研究し今後の地域農業発展に活かすために実施されるものです。

横田一徳さんは、専業農家として日頃から農業経営に意欲をもって取り組んでおり、現在水稲とカシノ(サツマイモ)を中心に複合経営を行っております。



横田一徳さん 茨城県主催による平成6年度茨城県農業青年等海外派遣研修にかねてから応募しておりました大洗町大貫町173番地の横田一徳さん(農業・茨城県青年農業士)がこのたび茨城県の厳正な審査を突破し、大洗町を代表し海外派遣研修生に決定されました。

今回の研修には、県内から選ばれた農業青年等30名(一般コース)が参加し、8月18日から9月2日までの16日間、ヨーロッパ諸国(オランダ・ドイツ・スイス・フランス)4か国を訪問し、国際的視野に立っての農業研修を行うものです。

今日の日本農業の厳しい情勢もあり、このたびの海外派遣研修は大変有意義なものと考えます。稔(みの)りある研修を祈念するとともに、今後の大洗町農業振興のために一層のご活躍を期待いたします。

「環境月間に」大クリン作戦を実施

職員など総勢1,000名を超える方々が参加。(全員ボランティアです)町内の町道、県道、マリンタワー付近、サンビーチ海岸。大洗港周辺では、海と渚をきれいにしようと「海岸・沿岸漁場のゴミ追放運動マリンブルー21」のクリーン作戦も実施していました。

この目で 農業先進国を確かめたい!

て日頃から農業経営に意欲をもって取り組んでおり、現在水稲とカシノ(サツマイモ)を中心に複合経営を行っております。

また、水稲の規模拡大・カンシヨ栽培の機械化による省力化など将来の営農計画にも大きな夢を託しております。

「クリーン作戦」ですが、大洗町での実際のゴミのピークは海水浴シーズンである夏場。これだけの人手でせっかくなきれいにした大洗町。できることならきれいなまま夏を越してほしいものです。

「お詫び」 7月5日発行の「おおあらい」第271号に掲載した、春季町民野球大会の写真に誤りがありました。お詫びいたします。

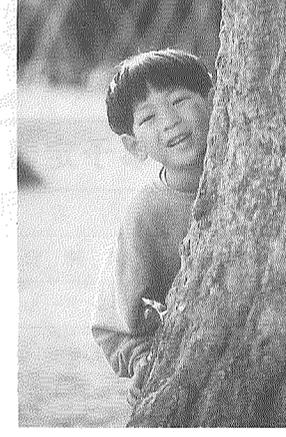
「フォト」 トップライトを巧く取り入れ、光をよく計算した写真である。(絹針 弘己)

赤い花と白い蝶をもっとやわらかに表現してみたいと思いソフトを使用しました。 100ミリマクロ F4 オート ソフトレンズ使用 大輪 温子



バックの日陰部分を巧く利用し、ソフトレンズの効果もうまくでている。(絹針 弘己)

小学校の校庭で元気にかくれんぼをしている姿を狙いました。 80-200 F5.6 1/125 大和田康雄



「評」 トップライトを巧く取り入れ、光をよく計算した写真である。(絹針 弘己)

「俳壇」 後藤亀泉選

レーダーに舟影二三海霧深し 新町 小松崎十吉

「評」 久し振り十吉氏の洋上俳句。霧は本来秋季だが、海上に発生し、北東風に乗って内陸深く襲うじり夏特有のものだ。濃霧に包まれた船上での唯一の頼りレーダーに、今映し出されている二三の船を避けつつ、無事に航海を続けなければならぬのだ。

梅落とす脚立の上の話かな 祝町 今川 晨

「評」 梅は二年連続の豊作だそう。その鈴成りの青梅の下へ並べた脚立の上で、ちよっと手を休めて会話を交しているのだから。繁忙の中にも暢びやかな雰囲気漂って微笑ましい風景である。

田植手間一円と云う頃のこと 寺釜 大場 湖舟

「評」 総て人手に頼るしか無かった昔は、田植もその外ではなかった。一日一円の手間賃が高かったのか安かったのかその頃の物価との比較論ではあろうが、水に浮く今のアルミの一元玉を見る時、感無量である。俳句には縁遠いお金の話も立派に句に成るといふ見本。

箒目の新しき寺竹の秋 蔵前 田山 佳風

「評」 竹は春に葉を枯らし、初夏落葉する。依って春は竹にとつて秋。この句、黄ばんできた竹むらの目につく朝の寺領である。掃き清められた境内くまなく箒目の新しい波紋がひろがり、清々しい寺苑の空気を伝えていく。

草を取る吾を探してゐる声か 磯浜 浅見道子

「評」 生い茂った草を取るのに夢中になっていたのだが、何やら声が聞えた。耳を澄まし、どうやら吾が名を呼び探す母の声らしい。

草むらの落梅一つ大きかり 桜道 真田 静子

「評」 庭内の梅の実を見上げ、そろそろ落とさねばと思案していた。踵を返しながら視線を梅の根方に移すと、生え茂った下草の中に大きな青梅が一つ転っていたのである。

更衣して軽やかに登校す 明神町 小松崎美代

「評」 六月一日、一斉に夏服に着替えた生徒達が、打ち連れて登校してゆく。冬物とは違い白の目立つ装いは、彼女らを何と軽やかに見せることか。

万緑を負ひて下山の峰の僧 髭釜 川崎 京子

「評」 四月に草笛吹いて五六人 四阿に草笛吹いて五六人 紫陽花の日毎ふくらむ穂の数 新町 岸和田和子

緑陰に疲れたる目を癒しけり 夏海 大貫千代子

生ひ茂る枝をおろして一日終ふ 角一 前原 青嵐

切り株の囲りから生え青芒 東光台 大川 たか

バラルの色とりどりに梅雨晴間 髭釜 清水 弘一朗

苔の花びつしりと立ち宮の森 東光台 田中 勝枝

老鶯を聞き木洩日を踏む散歩 祝町 今川 うめ



ヒマワリ

平成7年国勢調査標語募集!!

来月10月、平成7年国勢調査が行われます。この調査は国や県、市町村の行政運営の参考となる人口・世帯数・産業構造などを明らかにするために用いられる重要な調査です。

現在、総務庁統計局では国勢調査の意義・目的などを簡潔に表現した「標語」を募集しております。

応募資格

どなたでも応募できます。

応募方法

ハガキに「標語」と住所・氏名・年齢・性別・職業(学生の方ならば小中高生の場合は、学校名と学校の所在地・学年)を記入し、総務庁統計局統計調査部国勢統計課へ郵送して下さい。



をつけてください。

※応募点数の制限はありませんが、ハガキ1枚につき1点限りです。

しめきり

8月31日(当日消印有効)

応募・問合せ先

総務庁統計局統計調査部 国勢調査課 平成7年国勢調査標語募集担当 〒162東京都新宿区若松町19-1 ☎03-5273-1154

絵本づくり講座のお知らせ

講演会「絵本づくり」子どもとともに歩いて」絵本の魅力にふれながら、手づくりの本をつくってみませんか。

▽講師 まついのりこ先生

▽と き 9月10日(土) 午後1時30分

▽ところ 漁村センター研修室

▽募集人員 70名(先着順)



▽申込方法 8月19日(金)までにお申し込み下さい。 町中央公民館 ☎67-0230

講座受講生募集のお知らせ

いばらき社会保険センターでは、平成6年度後期の講座受講生を次により募集いたします。

講座内容

*6ヶ月コースのもの

(10月～来年3月)まで

水泳教室・体力づくり教室・ピホ健康体操・セラピー体操・おかあさんと一緒に座禅・ヨガ健康法・水中エアロビクス・ヨガ・シバナヨガ・中国気功法・エアロビクス・ゴルフ教室・季節の手組み

短期コース

テニス教室

受付開始

*水泳教室と体力づくり教室 8月21日から

*その他の講座 8月28日から

*各講座とも先着順、定員になり次第締め切り。

※申し込み・問い合わせ

いばらき社会保険センター

水戸市桜川1-8-16

☎31-6851

基本健康診査・結核・肺がん検診・婦人の健康づくり診査実施のお知らせ(平成6年度)

老人保健法及び結核予防法の規定にもとづき、健康診断を実施いたしますので、町民のみならず一人が健康の大切さを認識され、この機会にもよりの会場で受診いたします。

検診日程表

Table with columns for Date, Location, and Time for various health checkups.

【基本健康診査】

40歳以上の方/身体計測・血圧測定・尿検査(糖・蛋白・潜血)・血液検査(総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・肝機能・腎機能・貧血・血糖検査)・眼底検査・心電図検査

【結核健康診断】

平成6年4月以降胸部レントゲン検査を受けていない満15歳以上の方(ただし、学校在学中及び職場で実施されている方・結核患者・妊娠中の方は除く)/胸部レント

ゲン検査

【肺がん検診】

40歳以上の方/胸部レントゲン検査 40歳以上の方で、長年にわたりタバコをたくさん吸っている方及びたんや咳が長く続いている方/喀痰細胞検査

【婦人の健康づくり診査】

18~39歳までの女性/身体計測・血圧測定・尿検査(糖・蛋白・潜血)・血液検査(総コレステロール・中性脂肪・HDLコレステロール・貧血)

健康診査家族調査票提出のお願い

今年4月をお願いいたしました健康診査家族調査票について、まだ提出されていない方は恐れ入りますが下記により提出をお願いいたします。

【提出方法】

8月中旬~9月末の間に、上記検診会場及び保健センターへ提出して下さい。また、調査票を紛失された方は、上記検診会場か保健センターへご連絡下さい。(電話でも可)

お知らせ

9月8・9・19・20日の検診会場において健康づくり指導車による成人病予防料理の試食会を実施しておりますので、お気軽にご参加下さい。

今年、夏らしい夏という気がしますが、皆さん夏バテしていませんか。今回は、行動的、大食、酒を飲むといった男性(この暑い中ちよつとヒヤリするお話です。このいかにも社会の第一線でエネルギーに活躍していらっしゃる方に多い「痛風」についてです。先にピンときた方は、そうとう健康について学習されていますね。痛風とは? 私たちの体は、生きていく限り尿酸という物質をつくり続けて一定量を保っています。この尿酸が何らかの原因により一定量をこえた場合「高尿酸血症」となりこれが続く痛みや炎症のある「痛風」や「尿管結石」をつくったりします。○どのような症状が? よく言われるのが、足の親指の付け根の関節部分がはれてひどく痛みます。なかには、足の甲、足首の方が痛む方もいるでしょう。この痛みが

なるほどザ健康

痛風とは? 痛風とは、夜布団もかけられないというほど、風がふいても痛いという名前もつけて、大げさではないはず。大体7~10日でおさまる発作までは、全く無症状になりますので、治ったなどと甘くみてはいけません。発作はくり返しおき、そして重症へとなっていくので、痛風の方は長期間治療と肝に命じて下さい。○気をつけること ①肥満を解消すること。 ②アルコールをひかえめに。(特にビール) ③軽い運動 強い運動は逆に尿酸値を一時的に上げてしまうので、適度な運動を習慣にしましょう。 ④ストレスの解消を。 ⑤水分をたくさんとる。(尿酸は、尿の中に捨てられますので尿の量が多いほど体外へ出やすくなります。) (保健婦・萩原由美子記)

夏は水不足「節水」にご協力を!

うっとうしい梅雨が明け、本格的な夏の到来となりました。町の水道では、断水や給水制限などで町民の皆様方にご迷惑をおかけしないよう、水の安定供給に日夜懸命の努力をしておりますが、夏場は水需要の最盛期に入るうえ、来遊のお客様などの人口増などが重なり、水の確保が大変難しくなっております。水道利用の皆様、水も限りある資源です。ムダ使いをやめ、「節水」にご協力下さい。

Table listing names and amounts for water conservation contributions.

町・県民税 国民健康税 国民保険 第2期の納期は8月31日迄です。

Table showing population and household statistics for the town.

大洗文化センター行事予定表(8/7~31)

Table with columns for Date, Start Time, Event Name, Venue, Organizer, and Admission Method.

Advertisement for the Health Center featuring a baby and text about health services.